

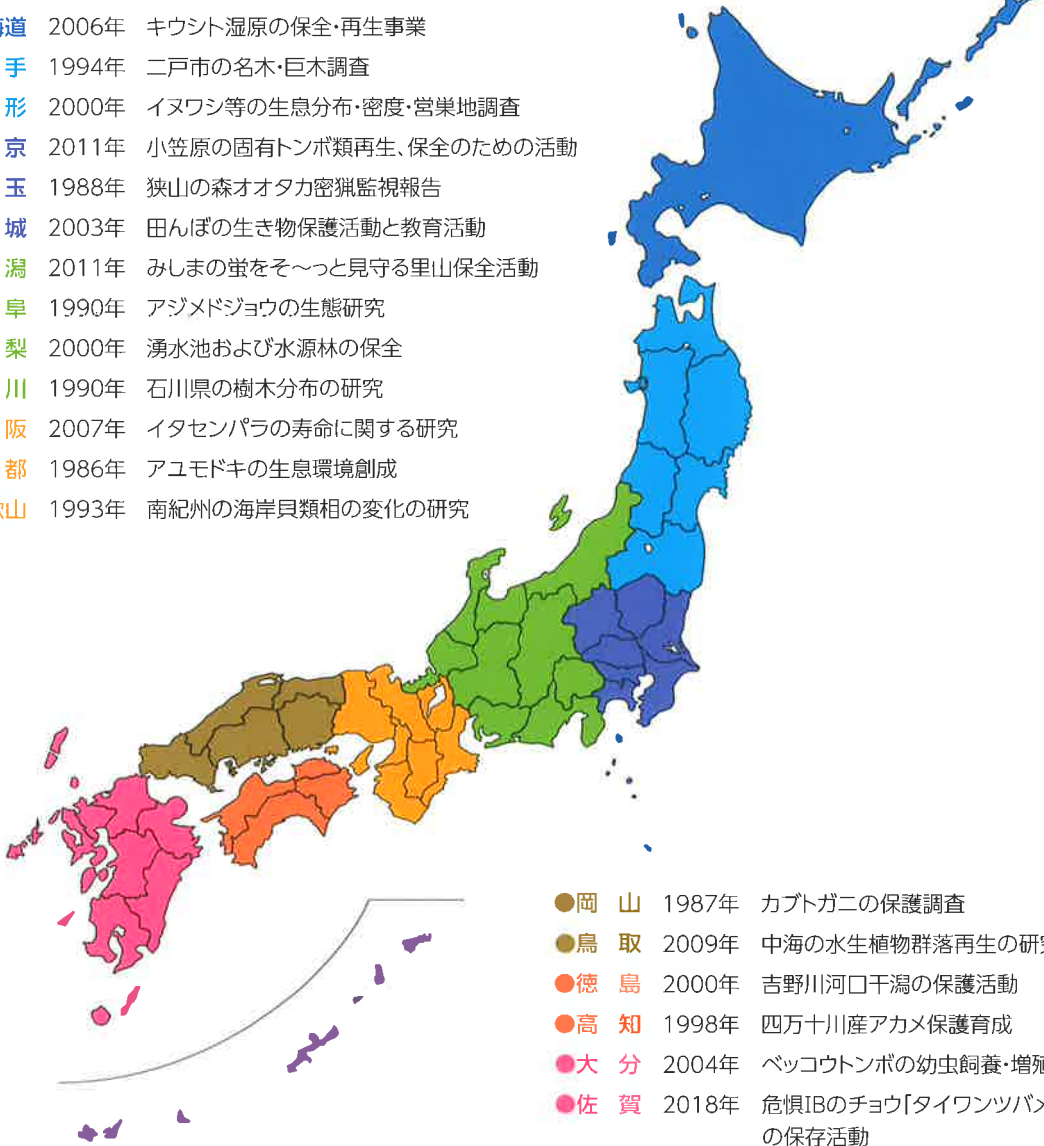
公益信託

タカラ・ハーモニストファンド

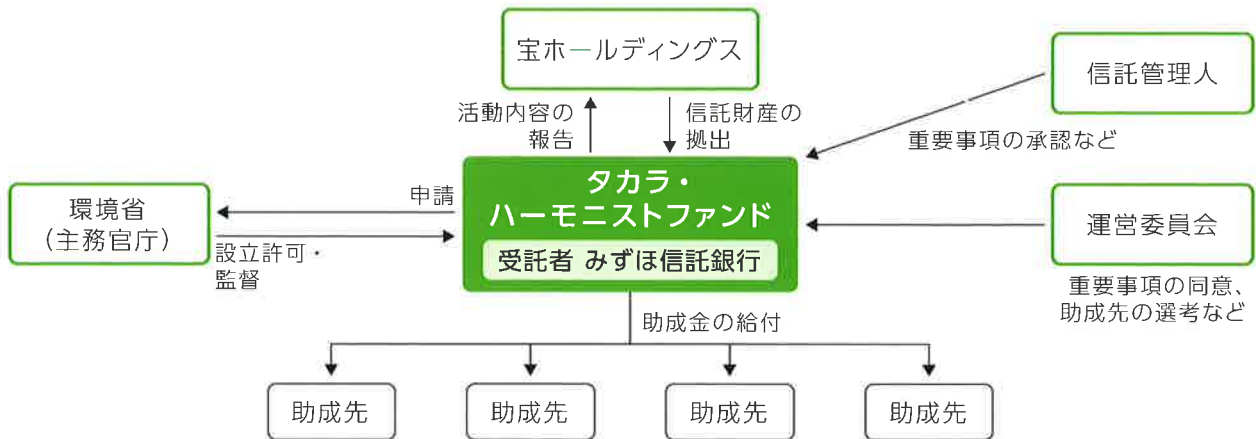
日本全国の自然保護活動や研究に助成

寶酒造 (現在の宝ホールディングス) は、1985年の創立60周年を機に公益信託「タカラ・ハーモニストファンド」を設立し、以来毎年、日本の森林・草原や水辺の自然環境を守る活動や、そこに生息する生物を保護するための研究に対して助成を行っており、助成先の活動・研究エリアは全国47都道府県に及んでいます。

〈過去の助成例〉

- 
- 北海道 2006年 キウント湿原の保全・再生事業
 - 岩手 1994年 二戸市の名木・巨木調査
 - 山形 2000年 イヌワシ等の生息分布・密度・営巣地調査
 - 東京 2011年 小笠原の固有トンボ類再生、保全のための活動
 - 埼玉 1988年 狭山の森オオタカ密猟監視報告
 - 茨城 2003年 田んぼの生き物保護活動と教育活動
 - 新潟 2011年 みしまの蛍をそ〜と見守る里山保全活動
 - 岐阜 1990年 アジメドジョウの生態研究
 - 山梨 2000年 湧水池および水源林の保全
 - 石川 1990年 石川県の樹木分布の研究
 - 大阪 2007年 イタセンパラの寿命に関する研究
 - 京都 1986年 アユモドキの生息環境創成
 - 和歌山 1993年 南紀州の海岸貝類相の変化の研究
 - 岡山 1987年 カブトガニの保護調査
 - 鳥取 2009年 中海の水生植物群落再生の研究
 - 徳島 2000年 吉野川河口干潟の保護活動
 - 高知 1998年 四万十川産アカメ保護育成
 - 大分 2004年 ベッコウトンボの幼虫飼養・増殖の活動
 - 佐賀 2018年 危惧IBのチョウ「タイワンツバメシジミ」の保存活動
 - 沖縄 2007年 クメジマボタルが生息する川の保全

公益信託 タカラ・ハーモニストファンドのしくみ



助成概要

1. 助成対象

日本の緑を構成する森林・草原・木竹等の陸域、または海・湖沼・河川等の水域の自然環境(生物の生態把握等も含む)に関する実践的な活動及び研究に対して、助成を行います。

2. 応募資格

以下の条件を満たす実践的活動・研究を行う個人および団体。

- (1) 具体的に着手の段階にある活動・研究。
- (2) 営利を目的としない活動・研究。

3. 助成金の金額と助成期間

活動助成と研究助成の金額は、それぞれの活動と研究の所要額ですが、総額等はつぎのとおりです。

- (1) 助成金総額は、合わせて500万円程度とする。
- (2) 助成期間は、原則として助成金贈呈日より1年間とするが、助成金を2年間にわたって利用することも認める。

4. 助成金の使途

活動・研究に関係した費用であれば、機材費、消耗品費、旅費、謝金等を含め、その内容を問いません。但し、人件費は認めません。

5. スケジュール

応募期間：2月上旬～3月末

審査：5月

通知：5月

贈呈：6月

6. 応募方法及び詳細

応募方法は宝ホールディングス株式会社 タカラ・ハーモニストファンドホームページ

<https://www.takarashuzo.co.jp/environment/fund/>

をご覧ください。下記事務局にお問い合わせください。

公益信託 タカラ・ハーモニストファンド事務局

〒600-8006 京都市下京区四条通高倉東入立売中之町84

みずほ信託銀行株式会社 京都支店 営業第二課 TEL.075-211-6231 FAX.075-212-4915



発行：宝ホールディングス株式会社



この印刷物は環境に配慮し、植物油インキ・水なしオフセット印刷で制作しています。